

横須賀市のひきこもり支援の状況について

横須賀市民生局
健康部保健所保健予防課

横須賀市のひきこもりの状況

●横須賀市は人口約39万人

年少人口：10.3%

老年人口：32.3%

国と比較して、かなり少子高齢化が進んでおり、
今後の日本の少子高齢化社会のモデルとなる市といえます。

2025年…団塊の世代
75歳以上に・・・

2040年…2025～2040年
20歳-60歳の人口1000万
人減少・・・

●市内のひきこもり者の推計値

市内のひきこもり者数の調査→未実施

仮に国と同様の計算をすると・・・。

(令和4年4月1日住基人口に基づく)

推定 15歳～39歳のうち1,439人

推定 40歳～64歳のうち1,915人 がひきこもり状態にある。

(参考) 全国のひきこもりの状況について

年齢	有効回収数に占める割合	全国の推計値	出典	神奈川県推計値 (R4.3会議資料)
15-39歳	1.57	54.1万人	内閣府(2016)「若者の意識に関する調査(ひきこもりに関する実態調査)」	41,091人
40-65歳	1.45	61.3万人	内閣府(2018)「生活状況に関する調査」	87,742人

横須賀市のひきこもりの連携・つながり

重層的支援
地域包括ケア

より充実へ向
けて

医療機関	家族会・ 当事者会	NPO法人	自治体	サポステ	社協	保健所	民生委員
・汐入メンタルクリニック ・福井記念病院 ・久里浜医療センター ・湘南病院 ・ ・ ・	・親子の居場所 よりどこ ・ ・ ・	・アンガージュマンよこすか ・こどもの夢サポートセンター ・ ・ ・	・横須賀市 ・（保健予防課・生活支援課・こども家庭支援課・児童相談所・生活福祉課・障害福祉課・・・） ・ ・ ・	・よこはま若者サポートステーション ・湘南横浜若者サポートステーション ・ ・	・横須賀市社会福祉協議会 - ボランティアセンター ・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・

さらに 多様な機関・多様な取り組みへ
学校、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、こども食堂、企業、福祉施設、町内会、農業関係者・・・

多様な選択に向けて

不登校・ひきこもりについて

誰にも話せずに

悩んでいませんか？

◎未成年の不登校（高校生以上）

ひきこもり

こども家庭支援センター

こども家庭支援課 こども青少年相談係

046-823-3152

平日 9 時 30 分～17 時

（12 時～13 時除く）

◎成人のひきこもり

保健所保健予防課

046-822-4336

平日 8 時 30 分～17 時

◎就学児童生徒の不登校

（横須賀市在住の小・中学生及び保護者）

教育委員会支援教育課 教育相談

* 来所相談

046-822-8564（教育相談専用番号）

平日 9 時～17 時

* 電話相談＜子どもの悩みホットライン＞

046-822-6522（電話相談専用番号）

月・水・金曜日（祝休日、年末年始を除く）9 時～17 時

* メール相談

相談先メールアドレス

kyouiku-soudan@city.yokosuka.kanagawa.jp

◎就労体験に関する相談

生活支援課 自立支援係

046-822-8070

平日 9 時～16 時

（12 時～13 時除く）



相談無料

まずはご相談ください

各相談機関案内図

*** 来所相談は、事前に
問い合わせをお願いします。**

◎成人のひきこもり

保健所保健予防課
横須賀市西逸見町 1-38-11
ウェルシティ市民プラザ 3F

〈アクセス〉

JR 横須賀駅もしくは京浜急行逸見駅から各徒歩 5 分



①未成年の不登校（高校生以上） 至 横浜・品川

羽田空港

ひきこもり

こども家庭支援センター
こども家庭支援課 こども青少年相談係
横須賀小川町 16 はぐくみかん 5 階

②就学児童生徒の不登校

教育委員会支援教育課
教育相談
横須賀市小川町 11 市役所 1 号館 6 階

③就労体験に関する相談

生活支援課 自立支援係
横須賀市小川町 11 市役所分館 6 階



〈アクセス〉

①は京浜急行横須賀中央駅から徒歩 7 分

②, ③は京浜急行横須賀中央駅から徒歩 5 分